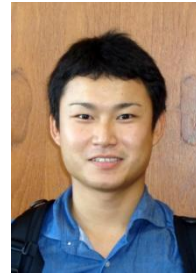


和歌山病院レポート



中西 雄大

和歌山病院での2日間の実習を通して、胸部X線画像の読影法とその考え方、結核を中心とした感染症についての正しい知識を学ぶことができました。

感染症についての知識は、結核の感染経路から始まり医療者として必要な感染予防の手段を理解し、実際に結核病棟を見学させて頂くことで頭の中の理解だけでなく体で学ぶことができ、今後の知識として身についたと感じました。

胸部X線画像については、今まで当然のものとして眺めていただけのX線画像がどのように構成されているかを考えなおすことで、正常なX線画像一つ見るだけでも今までと違う画像に見えてきて、勉強において原理から学ぶことの重要性を再認識することができました。

実質1日の短い実習でしたが、その間に各先生方に教えてもらえたことは今後医師として働くうえで非常に大切な事ばかりでした。

机の上での勉強に追われて「じっくり考える」ということをしていなかったことに南方先生のおかげで気づくことができました。

南方先生にご飯に連れて行ってもらって楽しくお話が出来て嬉しかったです。

和歌山病院でお世話になった先生、医局の方々、お忙しい中2日間の実習させていただいてありがとうございました。